

校訓

- 自 律:** 厳しく自分を律し、社会人としてのエチケット・マナーを身につける。
創 造: 実学を学び、豊かな創造力を身につける。
協 働: 他者を思いやり、共に行動する。

目指す生徒像

自主・自律の精神を持ち
創造力豊かな
他者を思いやる
人間を目指す

平成26年度 学校重点目標

1 .工業高校らしいエチケット・マナーの育成

- (1)全職員の一致協力的指導(全体集会、集団行動(1年生オリエンテーション)、礼法指導(2,3年生))
- (2)エチケット・マナーの育成(挨拶の励行・態度等の指導)
- (3)生徒指導(頭髪服装指導)の徹底(生徒会との連携)
- (4)遅刻指導の徹底(学年団・生徒指導部連携)

3 .キャリア教育による進路実現

- (1)系統だったキャリア教育による進路意識・職業観の育成
- (2)コミュニケーション能力の育成による進路実現(1分間スピーチ・面接指導の充実)
- (3)インターンシップ・企業研修の推進
- (4)企業研修旅行の充実

5 .ものづくり人材育成

- (1)TEASによる環境教育の推進(5Sの徹底)
- (2)ものづくり事業の充実(地域委員会との連携)
- (3)安全教育の推進
- (4)プレゼンテーション力の向上(課題研究発表会)

2 .授業改革・学力向上

- (1)授業を大切にする(授業改革)
- (2)基礎学力の向上(SPI小テスト・模試による基礎学力向上)
- (3)専門的資格取得の促進(ジュニアマイスター取得者増)

4 .心の教育と部活動・生徒会活動の推進

- (1)部活動の活性化(部活稼働率の向上)
- (2)生徒会活動の活性化(学校祭・球技大会の充実、部活応援)
- (3)心身の健全育成
- (4)人権教育の推進

6 .開かれた学校づくり

- (1)地域社会や中学校との連携(公開実習・学校見学会の充実)
- (2)学校評価の充実
- (3)ホームページの充実(保護者へのメール配信)
- (4)PTA活動の推進